

取扱説明書

5 T o n プル・ラム 品番：# 3 6 1 0 0 5 1 0 型式：HD 1 1 0 0

※本機は、当社ポータブル・パワーキット10トン（# 3 6 1 0 1 0 0 0）、ボデー・リペア・キット10トン（# 3 6 1 0 1 5 0 0）、ボデー・リペア・キット4トン（# 3 6 1 0 0 0 0 0）、エア・ハイドロリック・ポンプ（# 3 6 1 0 0 6 0 0、# 3 6 1 0 0 6 1 0）専用です。他メーカーとの互換性はありません。

1, 使用方法

- ①地面が固く、水平な場所で作業を行って下さい。
- ②油圧ポンプを地面に対して、水平な位置にセットして下さい。
- ③本機の25, 雌カプラーのダストキャップを外し、油圧ポンプの油圧ホース先端の雄カプラーに確実に接続して下さい。
- ④本機の22, フックを利用して、使用箇所セットして下さい。
- ⑤油圧ポンプの解放バルブ時計回転方向に手で回して締め付けて下さい。
- ⑥油圧ポンプのハンドルを上下に動かして下さい。本機の10, ラムが縮みます。
- ⑦10, ラムを伸ばす場合は、油圧ポンプの解放バルブを反時計回転方向に回して下さい。
- ⑧使用後は、25, 雌カプラーにダストキャップを取り付けて下さい。

2, 注意事項

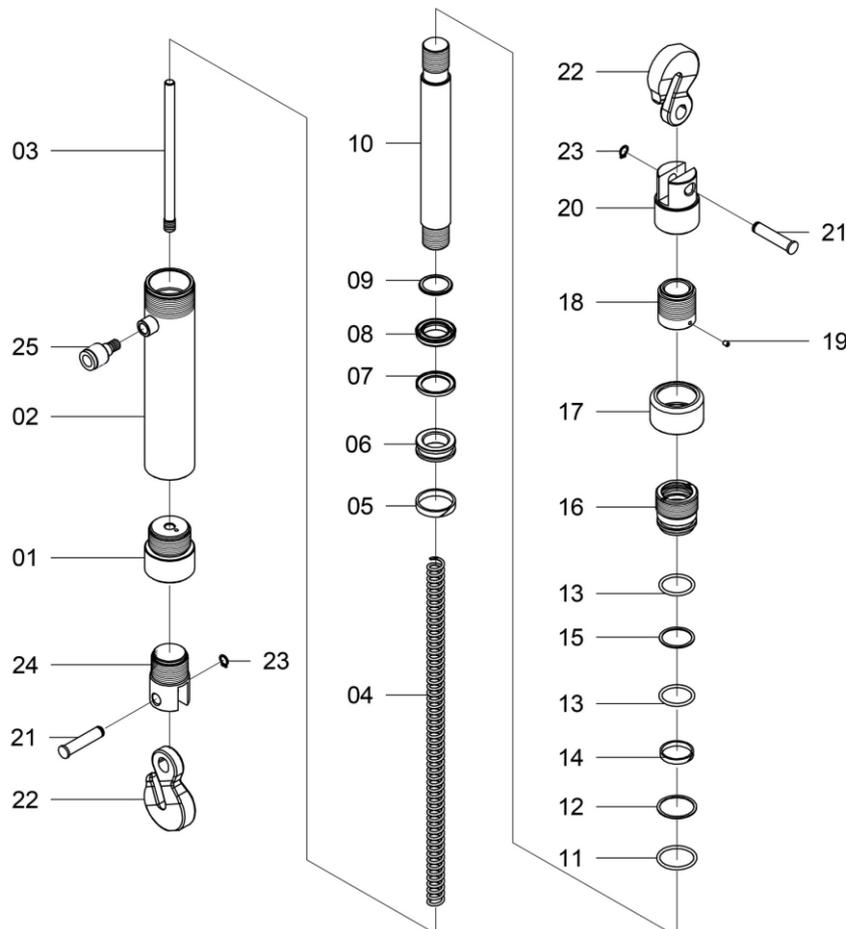
△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ①車のボデー、フレームに本機をセットする時は、10, ラム、22, フックの中心に荷重が掛かる様にセットして下さい。
- ②本機の使用中に外力を加えないで下さい。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①5トン以上の負荷を掛けて使用しないで下さい。
- ②傾斜面や軟弱地では、使用しないで下さい。
- ③車のボデー、フレームに本機をセットしたままで、持ち場を離れないで下さい。
- ④本機の分解、修理、改造は行なわないで下さい。本来の能力を発揮出来ない恐れがあります。
- ⑤使用前には、各部を点検して、異常のある場合は、使用しないで下さい。
- ⑥本機は、車のボデー、フレームを修正する工具です。その他の用途には使用しないで下さい。
- ⑦油圧ポンプとプルラムの接続、脱着を繰り返すと、油圧ポンプ内のオイルは少しずつ減ります。定期的にオイル量を確認し、減っている場合は、オイルを給油して下さい。

3, 部品分解図



品番	部品名称
1	シリンダーベース
2	シリンダー
3	ネジ
4	スプリング
5	スプリットリング
6	バイパスブッシュ
7	バックアップリング
8	Uカップシール
9	ワッシャ
10	ラム
11	Oリング
12	バックアップリング
13	Oリング
14	スプリットリング
15	バックアップリング
16	ナット
17	ラムスリーブ
18	アダプター
19	セットネジ
20	フックコネクター
21	ピン
22	フック
23	スナップリング
24	フックコネクター
25	雌カプラー